

(財)日本医療機能評価機構 認定病院

## 大阪警察病院 様



◆病床数:580床

◆システム導入:2010年4月

## 地域医療の中核的存在 先端医療・高機能医療の実現

大阪JR桃谷駅から徒歩10分、70年前からその地に存在し、心優しい全人的医療を、地域、職場に提供し続けてきた、それが大阪警察病院です。医療に対する姿勢は一貫して、人を思いやり慈しむ仁の心で病める人中心の医療を提供し続ける事に今も変わりはありません。

時代と共に医療をとりまく社会的背景は変遷し、高齢化社会を迎えた日本では、ますます地域医療の活性化対策が重要な課題となっています。

大阪警察病院では、連携医療施設を兼ね備え、複雑化した疾病構造に対し、一貫した医療を社会に提供する体制を整備しており、先端医療・高機能医療の実現をめざしています。

その一方で、国民の医療に対する不信は増大傾向にあり、患者のモラルは低下、医療機関における治療費の未収も増え続けています。

今後も変わらぬ医療提供をし続ける上で、未収金問題は早急に解決すべき問題としてとらえ、未収金管理回収システム「勝・回収」を導入されました。

早速、その評判を伺いに病院を訪ねてきました。

### ○病院様との出会い



2008年12月「大阪府保険医協会」様主催経営懇談会にて、未収金対策とその傾向という研修会が行われました。私達は、「未収金管理回収システム開発」の取り組みについて発表の機会を頂き、当日異例の参加をさせて頂きました。

多くの病院関係者様がお出席されてる中で、弊社のアンケートにご丁寧なご回答を下さった病院様、それが大阪警察病院様でした。

アンケートを拝見し、“未収金問題”や“未収金管理の現状”等詳細を会話できればと、一報を入れさせて頂いたところ、快くお受け頂き、お会いすることができました。

### ○職員スタッフと患者さんの反応

#### Q1.本システムを選ばれた理由は？

未収金管理回収活動の取り組みに力を入れている所でした。元々、ルールは有りましたが、そのルールに添ったルーチンワークを確立できればと考えていた矢先に、勝・回収と出会いました。勝・回収システムは、システム導入するだけでなく、未収防止のルール作りからシステム運用まで、お手伝い頂けるという事でしたので導入を決めました。

#### Q2.導入前の回収活動はどのように行っていましたか？また導入後の職員スタッフと患者さんの反応はどうか？

導入前は、未収金発生となると金額も大きい“入院患者様”に着眼点を置き、防止ルールを作成。各病棟毎担当者へ規程を配布し、防止策に力を入れていました。督促は定期的に活動はしていましたが、書面を送付するなど、手間がかかっていました。

導入を決めてからは、システムを運用していくために、未収金防止マニュアルの見直しを始めました。システム導入後は、少しずつですが、マニュアルに添った形で未収金回収活動の運用を移行し、活動することの意識がスタッフに芽生えてきたと感じます。

各担当者へ当日に行わなければならない活動の指示書も、自動的に一覧表で印刷できるので、確認の手間は省けていると思います。また、督促状も患者様のタイプに応じて自動発行ができ、宛名シールがついてますので、発送するための住所の記載が要らないのは、助かります。

#### Q3.システムを導入してどのような効果がありましたか？

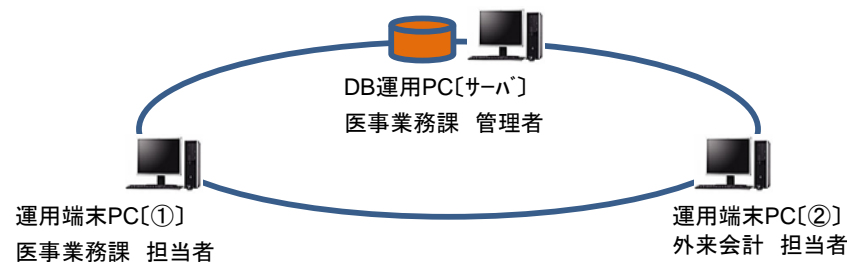
まず、導入後すぐに、昨年度分の未収金データを入力し、督促状の配布を行いました。1ヶ月以内に回収された金額の回収率が33%。

導入前と比べると、たった1ヶ月で約13%の回収改善が認められました。

導入から3ヶ月間、督促状の配布を行い、59.7%の回収率も認められています。

導入半年後の回収率結果を参考に、今後の未収金発生防止へ役立てたいと思います。

### ○大阪警察病院 導入システム構造



#### 【お問合せ】 FEP

FEP株式会社 〒541-0054 大阪市中央区南本町3-3-5 本町平井ビル3F

TEL : 06-6241-0780 FAX : 06-6241-0710 <http://www.fep-j.com> 担当 上山